



PRESS RELEASE

令和6年4月5日
海上幕僚監部

(お知らせ)

日マレーシア共同訓練について

海上自衛隊は、「自由で開かれたインド太平洋」の実現に向けて連携を強化すべく、次のとおり、マレーシア海軍との共同訓練を実施しました。

1 目的

海上自衛隊の戦術技量の向上及びマレーシア海軍との連携の強化

2 期間

令和6年4月2日(火)～4月5日(金)

(停泊フェーズ：令和6年4月2日(火)～4月5日(金))

(洋上フェーズ：令和6年4月5日(金))

3 訓練海空域

コタキナバル港内及び南シナ海

4 参加部隊

(1) 海上自衛隊：護衛艦「あけぼの」

(2) マレーシア海軍：哨戒艦「ケリス」・「スランゴール」

5 訓練項目

(1) 停泊フェーズ

立入検査訓練等訓練展示、艦艇相互見学

(2) 洋上フェーズ

各種戦術訓練(戦術運動、通信訓練)及びPHOTOEX

6 その他

令和6年4月2日(火)から4月5日(金)の間、護衛艦「あけぼの」(派遣海賊対処行動水上部隊)は、マレーシアのコタキナバル港に寄港しました。



手前から「スランゴール」、「あけぼの」、「ケリス」



日マレーシアの訓練参加者



訓練実施中の海自隊員



SH-60K (上) と「スランゴール」(下)



手前から「あけぼの」、「スランゴール」、「ケリス」



「スランゴール」、「ケリス」を見送る海自隊員達